

初のコラボ！女子大生がメタバースで 日本外来小児科学会 高松大会のPRを担当！

京都ノートルダム女子大学（学長：中村久美、所在地：京都府京都市左京区）のメタバースサークル「MAGIE ESPOIR」（部員数7名、以下「マジエスポワール」）は、タカラサブライコミュニケーションズ株式会社（本社：京都市伏見区）と連携し、日本外来小児科学会の広報に協力しています。2025年8月29日～31日に香川県高松市で開催される「第34回年次集会（高松大会）」（以下「高松大会」）に向けて、メタバース空間内を活用した会員へのイベント告知や、会場となる高松市の魅力を発信するコンテンツ制作に取り組んでいます。より多くの会員に会場まで足を運んでもらいたいという大会事務局の思いから、今回のプロジェクトがスタートしました。

報道機関の皆様におかれましては、ぜひとも取材いただきますようご案内申し上げます。取材をご希望の場合は、以下までお申込みください。



【本件のポイント】

- ① マジエスポワールは、メタバースを問題解決にツールとして捉え、提案・企画～実施までをサポートすることを主な活動としています。日本外来小児科学会とのコラボレーションは今回が初めてです。
 - ▶ 幅広く学外の企業や学校と連携することから、サークルメンバーの成長はもちろん大学の入試広報にも貢献することを活動目的にしています。これまでも高大連携授業や東京ビッグサイトの展示会出展、FDフォーラムでの発表など多くの発信をしてきました。
- ② コロナ禍を経て、高松大会での新しい情報発信に挑戦するため女子大生目線で開催地・高松のフレッシュな魅力や大会の魅力を発信。今後は会員のクリニックや医院の紹介動画の編集をはじめとしたコンテンツの充実にも取り組みます。2024年9月7日、8日に開催された第33回年次集会（高山大会）では、次年度に向けた広報活動としてメタバース空間の紹介を行いました。

【この件の概要】

このプロジェクトでは、メタバース空間を活用し、会員に高松大会に関わる情報を伝えることを目的としています。マジエスポワールの学生たちは、動画コンテンツの内容検討から撮影依頼、現地での動画出演までを一貫して担当しています。

活動期間：2023年6月から2025年8月までの約2年間

活動内容（第1弾）：会員向け動画制作（会長・事務局長インタビュー編、高松市観光・グルメ編、会場までのアクセス編）

活動内容（第2弾）：高山大会におけるメタバース空間の紹介、会員のクリニック・医院紹介動画の制作



【日本外来小児科学会 第34回年次集会（高松大会）】

日時：2025年8月29日（金）～31日（日）

会 頭：宮崎 雅仁（医療法人社団仁愛会三好医院・院長）

場 所：サンポートホール高松、かがわ国際会議場・展示場、JR ホテルクレメント高松

協力：日本外来小児科学会、

メタバース空間の構築：タカラサプライコミュニケーションズ株式会社

動画撮影・編集：新立 翔

【マジエスポワールのメンバーからイベント実施に向けたメッセージ】

メンバー全員が「高松大会を盛り上げたい」という強い気持ちでそれぞれの役割を全うし最善を尽くして前進してきました。その想いが見てくださる皆さんに届くように最後までメタバース広報を全力で完遂させたいと思います！

※note にて情報配信中

<https://note.com/search?q=from%3A%40mestaff&context=note&sort=popular>

以上

■取材に関するお問い合わせ

京都ノートルダム女子大学 企画広報課 成瀬・沢井

E-mail : kikaku-koho@notredame.ac.jp / 電話 : 075-706-2857 (直通)